

Vol.5
8月号

ガンシン テック

株式会社

ガンシンテック株式会社 社長

宮地 規矩男

普段の業務を行う中で、
心がけていることは
なんですか。

相手の期待を裏切らないよう
努力すること。そして、相手が
困っている状況であれば、なんと
か役に立てるように対応するこ
とですね。

仕事を行う中で、
大切にしている考えや
思いを教えてください。

長く続く人気ある料理屋と同
じだと思っています。良い材料を
タイミングよく（段取りよく）仕
込んで、新鮮で美味しいもの（技
術力が高く、安全で高品質なも
の）を提供することで、もう一度
行きたい（また仕事を頼みたい）
と思われること。メニューを維持
していくことも大切です。

普段の休日はどうのように
過ごしていますか。

買い物をしたり、山あいの自然
公園で飼い犬と遊んだりしてい
ます。露店で知り合ったお年寄り
（自分も含めて）と団らんして過
ごすことも多いですね。

今後の個人的な目標や、
挑戦したいことを
教えてください。

もうじき68歳になりますが、
今後とも健康に、ゴルフを楽しむ
体力を維持していくことが目標
です。そのためには禁煙かな？

今度は、17年にわたって会
社を引っ張り続ける宮地
さんにガンシンテックとい
う会社について詳しくお
聞きます。まずは、ガン
シンテックの業務内容を
教えてください。

重機やダンプトラックを使っ
た一般土木工事や、下水道工事
でのケコム工法による立杭構築

何年にご入社され、
現在はどうような
業務を行っていますか。

平成14年10月1日に、関連会
社であるガンシンテック株式会
社の代表取締役社長として入社
しました。以来、現在まで17年
間、社長として会社を運営してい
ます。

一番の成果、成功体験を
教えてください。

私が入社したころ、米軍基地
の沖合移設事業が海上工事主体
から陸上工事主体へと変化して
いきました。それに伴い、当社の
得意分野である重機、ダンプト
ラックを使った重機土工事が
大きく増加し、また滑走路の移
設後も、基地関連の様々な工事
を切れ目なく受注することがで
きました。

思い出に残っている
仕事はなんですか？

米軍基地内での仕事のほぼ全
てが、思い出に残っています。今
の基地内を車で移動していると、
ほとんどの場所で何かしら関
わっていることに気づきます。そ
れは目に見えるものだったり、地
下にあるものだったりします。「こ
れはいつ頃で、〇〇会社の現場の
所長さんは〇〇さんだったな」な
ど、懐かしく思い出されます。

失敗談を教えてください。

50歳を過ぎてから入社し、初
めての社長業ではありましたが、
皆さんの支えに恵まれてきまし
た。そのため、自分としては失敗
談というものはありません。ただ
し、信頼していた客先が会社更
生法を選択したり、倒産したり
で、予期せぬ損害を被ったことは
あります。

社員の皆様との
思い出深いエピソードを
教えてください。

創立60周年の四国・金毘羅山
詣でと、70周年の別府温泉と宇
佐神宮詣でのバスによる社員旅
行ですね。

最後に、ガンシンテックと
しての今後の目標を
教えてください。

人手不足のなかで、若手を育
成し、定着させていくことです。ベ
テラン社員が持っている知識、経
験に基づく技能を、しっかり継承
させていきたいと思っています。

宮地さんが考える
ガンシンテックの強みは
どのような
ものでしょうか。

コンクリートの切断や削孔な
どの特殊工事と、通常の土木工
事が絡み合った仕事を一社ででき
ることです。両工事が補完しあっ
て、受注に繋がっているのだと思
います。



やまぐち建設産業 魅力発見フェア 開催!



6月4日にやまぐち建設産業魅力発見フェアが開催され、ガンシンもブースを出展しました!今回はその様子を紹介します!



概要

日時
2019年6月4日(火)

場所
山口きらら博記念公園
(多目的ドーム、スポーツ広場)

開催目的
山口県内の高校・高専生を対象に、建設産業の仕事の魅力を伝えることで、建設産業への理解と関心の向上、若者の県内建設産業への就職促進を図る。



やまぐち建設産業魅力発見フェアとは?

建設産業の担い手確保対策の一環として、高校生などを対象に現場見学会や出前授業などを行います。技術・技能体験や県内企業紹介等を通じて、建設産業に対する理解と関心を深めてもらおうと、趣向を変えながら毎年開催し、今回で4回目です。今回は、山口県内の6つの高校、土木・建築・環境土木・農業土木などを学ぶ学生約200人が参加しました。ドーム内では建設業界の鉄筋の結束体験や鳶の足場体験、大工体験などが行われました。さらに、ドーム外では、ドローン測量の実演、コマツのICT建機の実演なども行われました。



学生はこれらのミニチュアの重機を操作し、建設業の仕事に触れることができました!



展示した模型のうち数点をガンシン仕様にカラーリングし直してくれたのは、クレーン事業部オペレーターの
上木 茂さんです!

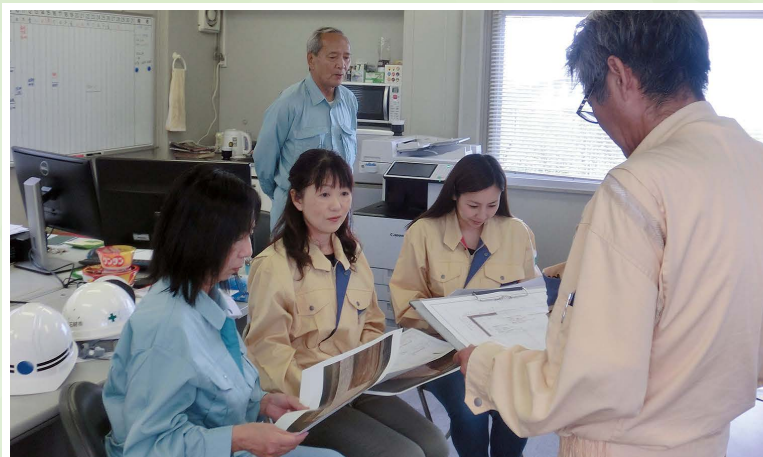
アトリエ*プラモ「Space with PLAMO」

上木茂氏の模型製作に関する紹介
2018年5月 中国新聞ファミリー 掲載記事



ガンシン初!

女性による安全パトロールを実施しました!



月に1回定期的に実施されている安全パトロール。

7月8日に実施された安全パトロールには、初めて女性社員が2名参加しました。

整理整頓や現場の綺麗さなど、女性ならではの新しい視点からの発見もありました。

今後も年に1回女性による安全パトロールを実施していく予定です。

女性の目線という新たな視点で現場を見て、さらなる現場環境の改善に努めていきます!

県道徳山下松線
荒神大橋
橋りょう整備工事



徳山下松港
土砂処分場
護岸改良工事

